

冬眠休眠研究会 2023

(第5回冬眠休眠研究会)

2023年10月10日

北海道大学低温科学研究所 開催(事前登録制)

プログラム

主催:北海道大学低温科学研究所・共同利用共同研究集会

後援:学術変革領域研究(A) 冬眠生物学 2.0

10月10日(火)

- 9:30 開場 (低温科学研究所 新棟3F 講堂)
- 10:00-10:05 開会の挨拶
- 10:05-11:00 Poster Session 1
- P01 杉本 光 東京大学・医学系研究科・分子生物学専攻
P02 坂部 寧々 北里大学大学院・理学研究科・分子生物学講座
P03 繁田 麻葉 理化学研究所・生命機能科学研究センター(BDR)
・生体モデル開発チーム
P04 中根 達人 名古屋大学
・トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)
P05 中川 哲 北海道大学・低温科学研究所
P06 大塚 玲桜 北海道大学・低温科学研究所
P07 Shao Chengru 北海道大学・低温科学研究所
P08 松岡 七々香 北海道大学・低温科学研究所
P09 三橋 ののか 北海道大学・低温科学研究所
P10 奥津 風香 北海道大学・低温科学研究所
P11 山内 彩加林 北海道大学・低温科学研究所
- 11:00-11:30 低温科学研究所見学ツアー
- 11:30-13:00 休憩 (昼食は各自でご用意ください)

Oral Session

発表時間:18分、質疑応答:7分(25分/1題)

(座長:山口 良文)

- 13:00-13:25 スンクス(*Suncus murinus*)における日内休眠のメカニズムの探索
堀井 有希 岐阜大学・糖鎖生命コア研究所・動物実験分野
- 13:25-13:50 Qニューロンの作動メカニズムの探索
高橋 徹 筑波大学・医学医療系・分子行動生理学
- 13:50-14:05 Cold-inducible RNA-binding protein(CIRP)遺伝子ゲノム編集マウスを用いた CIRP の低温耐性の解析
高橋 愛佳 岐阜大学・共同獣医学科・獣医生理学研究室
- 14:05-14:30 Gpx4 依存的なシリアンハムスターの低温細胞死回避メカニズム
曾根 正光 北海道大学・低温科学研究所
- 14:30-14:55 1細胞の温度を司る細胞熱特性とその意義の解明
村上 光 静岡県立大学 薬学部
- 14:55-15:10 休憩
- 15:10-15:35 低温下での概日リズム生成における CaMKII の役割とその酵素学的な温度特性
中根 達人
名古屋大学・トランスフォーマティブ生命分子研究所(ITbM)

- 15:35-16:00 極低温環境下における概日リズム発振機構
榎木 亮介 自然科学研究機構 生命創成探究センター
- 16:00-16:25 シマリス肝臓における概日時計の発現解析
高松 信彦 北里大学・生物科学科・分子生物学講座
- 16:25-16:50 シリアンハムスターにおける冬眠誘導性の
骨格筋萎縮耐性獲得機構
宮崎 充功 広島大学・医系科学研究科・生理機能情報科学
- 16:50-17:05 休憩
- 17:05-17:20 ポスターフラッシュトーク (1分/人)
- 17:20-18:10 Poster Session 2
- 18:10-18:30 総合討論
山口 良文 北海道大学・低温科学研究所
- 18:30-20:30 情報交換会 @低温科学研究所 2F 講義室 (N215)